

授業科目名	授業形態	単位数	担当教員名
子ども学ゼミ D	単位認定	1	井本 英子

記載不要

【授業のテーマ及び到達目標】

子ども学ゼミ Cで学んだ様々な音楽の手法の基礎的な技術と技能を応用して、さらに高度な技術と技能を身に付ける。

- 到達目標：
- ・ピアノソロ曲を仕上げて演奏できる。
 - ・アンサンブル曲を仕上げて演奏できる。
 - ・さまざまな音楽あそびを実践することができる。

【授業の概要】

演習。各人の技術向上及びグループワーク。子ども学ゼミ C「音楽」の応用編。課題は1回完結ではなく継続して積み重ねて学習してレパートリーを増やす。子ども学ゼミ C「音楽」(前期)の単位認定者であることが受講条件。各項目の学習において使用する楽曲は受講生に合わせて選曲する。子ども学ゼミ Bとは異なる楽曲での学習となる。

【全体の授業計画・内容】

1. ピアノ奏 1 (右手の練習曲)

事前学修課題：本時のための課題曲を練習する。【0.5 時間】

事後学修課題：課題曲を復習して習熟する。【0.5 時間】

2. ピアノ奏 2 (左手の練習曲)

事前学修課題：本時のための課題曲を練習する。【0.5 時間】

事後学修課題：課題曲を復習して習熟する。【0.5 時間】

3. ピアノ奏 3 (楽曲ソロ演奏)

事前学修課題：本時のための課題曲を練習する。【0.5 時間】

事後学修課題：課題曲を復習して習熟する。【0.5 時間】

4. ピアノ奏 4 (連弾)

事前学修課題：連弾曲について調べる。【0.5 時間】

事後学修課題：課題曲を復習して習熟する。【0.5 時間】

5. ピアノ奏 5 (コード奏)

事前学修課題：本時のための課題曲を練習する。【0.5 時間】

事後学修課題：課題曲を復習して習熟する。【0.5 時間】

6. ピアノ奏 6 (発表)

事前学修課題：発表に向けて課題曲を練習する。【0.5 時間】

事後学修課題：発表した課題曲を復習して習熟する。【0.5 時間】

7. リズムあそび

事前学修課題：リズムあそびについて調べる。【0.5 時間】

事後学修課題：授業内容を復習してリズムあそびを実践できるように復習する。【0.5 時間】

8. うたあそび

事前学修課題：うたあそびについて調べる。【0.5 時間】

事後学修課題:授業内容を復習してうたあそびを実践できるように復習する。【0.5 時間】

9. 楽器あそび

事前学修課題:楽器あそびについて調べる。【0.5 時間】

事後学修課題:授業内容を復習して楽器あそびを実践できるように復習する。【0.5 時間】

10. 楽器アンサンブル1（奏法）

事前学修課題:本時のための課題曲を練習する。【0.5 時間】

事後学修課題:課題曲を復習して習熟する。【0.5 時間】

11. 楽器アンサンブル2（パート練習）

事前学修課題:本時のための課題曲を練習する。【0.5 時間】

事後学修課題:課題曲を復習して習熟する。【0.5 時間】

12. 楽器アンサンブル3（合わせ練習）

事前学修課題:本時のための課題曲を練習する。【0.5 時間】

事後学修課題:課題曲を復習して習熟する。【0.5 時間】

13. 楽器アンサンブル4（指導法）

事前学修課題:楽器アンサンブルの指導案を考える。【0.5 時間】

事後学修課題:授業を振り返り指導案を修正する。【0.5 時間】

14. 楽器アンサンブル5（発表）

事前学修課題:発表に向けて課題曲を習熟する。【0.5 時間】

事後学修課題:発表を振り返り更に習熟する。【0.5 時間】

15. まとめと振り返り

事前学修課題:授業内容全体を振り返り復習する。【0.5 時間】

事後学修課題:取り組んだ内容を実践できるように習熟する。【0.5 時間】

【学習のあり方】

課題曲を練習して授業に臨むことが受講条件。課題曲の予習ができていない場合は、授業に参加できない。また、グループワークにおいては自発的、積極的でない場合は授業に参加できない。欠席すると、合奏・合唱・グループワーク全てにおいて支障をきたすので全出席が基本。実践に向けて、課題曲を復習すること。

【成績評価】

学習意欲及び授業内での習熟度（60%）、授業内発表・試験（35%）、レポート（5%）

上記3項目のそれぞれ60%以上の点数取得が合格条件。

【課題(試験・レポート等)に対するフィードバックの方法】

小テストやレポートには適宜コメントを記入或いは説明・指導をして返却する。

【テキスト】

適宜教材配布する。テキスト（教材）を忘れた場合にはレッスンは聴講となる。

【参考文献】

授業内で指示する。

【実務経験の有無】

無